

談話

2016年9月10日 新日本婦人の会事務局長

高杉しゅん

北朝鮮の核実験強行に抗議します

北朝鮮が9日、今年1月に続き5回目の核実験を強行したことに、強く抗議します。

この秋、国連が核兵器禁止条約の交渉開始へ新たに動き出しているなか、北朝鮮のこの暴挙は被爆者とともに「核のない世界」を求めてきた国際的流れに逆行し、一連の安保理決議や朝鮮半島の非核化をめぐる合意を踏みにじるものです。北朝鮮が核・ミサイル開発を放棄すること、そのために国際社会が一致して政治的・外交的努力を強めることこそが急がれます。あわせて被爆国である日本政府、核保有国が核兵器禁止条約の交渉開始へふさわしい役割を果たすよう求めます。